

令和4年度京都市立学校教員採用選考試験（動画）

「現職教員の声（養護）」発言概要

進行役	<p>こんにちは。</p> <p>私は京都市教育委員会教職員人事課の石橋と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。本日は京都市の教員を目指す方たちに向けて、現職教員の先生方のお声をお聞かせいただけたらなと思っております。では早速、「学校名」と「職名」、「お名前」をお願いします。</p>
田之上	<p>京都市立大宅小学校で養護教諭をしております。田之上 啓太と申します。よろしく申し上げます。</p>
進行役	<p>よろしく申し上げます。</p> <p>まず初めに、教員を志したきっかけについて、教えてください。</p>
田之上	<p>子どものころに、「こんな大人になりたい」と思える先生と出会ったのがきっかけでした。その先生は、子ども達が困ったときに、色々な道を示してくれて、自分たちで考えさせてくれて、解決する力を育ててくれるような先生でした。その先生に憧れたのが一つの理由で、他にも養護教諭という立場から子供たちに関わって、学校に来にくい子供たちや、色々な困りを抱えた子供たちをサポートする先生の姿を見て、僕も「子ども一人ひとりが自分の健康について考えて、解決する力のサポートをしていきたい」と思って、養護教諭を目指しました。</p>
進行役	<p>続いての質問です。京都市立学校で働く魅力について、教えてください！</p>
田之上	<p>京都市は政令指定都市で、異動があっても京都市内だけになります。そのため、どこかにいっても、必ず知っている先生と出会うということがありません。自分一人で働いているという感覚よりも、人との繋がりを感じながら働くことができるというのは、すごくいいポイントだなと感じています。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。</p> <p>続いての質問なのですが、京都市では「学び続ける教員」を全力でサポートする研修が企画されているのですが、田之上先生が研修を受けて、良かったことがあれば教えてください！</p>
田之上	<p>京都市は本当にたくさんの研修が用意されていて、特に「初任者研修」では、同期の仲間たちと刺激し合いながら、仕事のモチベーションに繋げることができました。</p>
進行役	<p>田之上先生は、研究会にも所属されているということなんですけれども、実際にどのような活動をされているのか教えてもらってもいいですか。</p>
田之上	<p>はい。私が所属している「養護教育研究会」では、「公募研究」というものがあります。会員みんなでするものとは別に、希望者だけで行う研究会に</p>

	<p>なっています。そこで、研究を数年間やっていて、根拠というものが、いかに大事かということを知ることが出来ました。</p> <p>今までは感に頼って、仕事を行っていくことが多かったんですけども、たくさんの情報が貰える組織に所属して、今では「なぜそうなのかという根拠を示すこと」がいかに大切かを心に置きながら、校内で連携をとることを意識しています。</p>
進行役	では最後に、「これから京都市を志願する受験生に一言」お願いします！
田之上	「こんな保健室の先生になりたい」という理想の養護教諭に、ぜひ京都市でなってください。また一緒に働ける日を楽しみにしています。